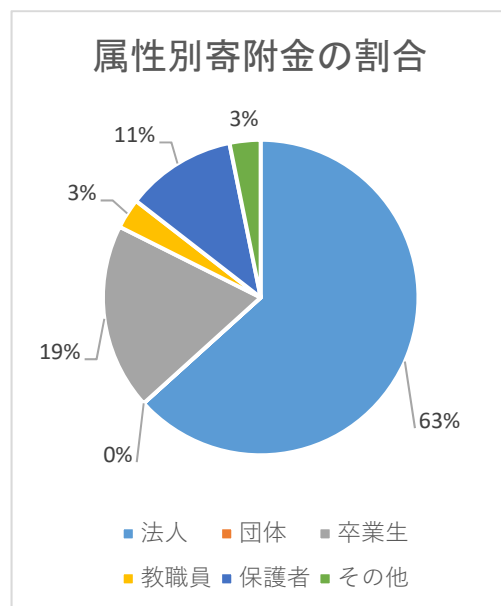


# 信州大学知の森基金 令和4年度事業報告

## 1. 寄附受入状況

**知の森基金 寄附受入総額：28,315,499 円**

		銀行振込	クレジットカード等	株式配当	合計	
法人	件数	155	8	1	164	
	金額	14,667,000	106,000	3,150,000	17,923,000	
団体	件数	0	0	0	0	
	金額	-	-	-	-	
個人	卒業生	件数	149	75	0	224
		金額	3,196,000	2,213,000	-	5,409,000
	教職員	件数	4	66	0	70
		金額	35,500	842,000	-	877,500
	保護者	件数	30	28	0	58
		金額	2,512,000	695,000	-	3,207,000
	その他	件数	9	20	0	29
		金額	574,000	324,999	-	898,999
	個人計	件数	192	189	-	381
		金額	6,317,500	4,074,999	-	10,392,499
合計	件数	347	197	1	545	
	金額	20,984,500	4,180,999	3,150,000	28,315,499	



令和4年度の知の森基金の寄附受入総額は28,315,499円となり、前年度の33,404,190円から約500万円の減収となるが、前年度の実績はコロナ支援の影響が大きいため、コロナ禍前の令和元年度と比較すると約1,200万円の増収となっている。

また、知の森基金専任のファンドレイザーが地域企業への訪問を積極的に行い、法人及び団体による寄附金額については、約600万円増収した前年度から引き続き約1,700万円の受入を維持することができた。今後もファンドレイザーと寄附にかかる情報を共有しながら連携し、法人等からの寄附金受入額の増加を図っていきたい。

同窓会報等に振込用紙を同封していることから、卒業生からの寄附は銀行振込の割合が大きいが、令和3年度からコンビニ払い、ペイジー払いも選択できるようにしており、今後より一層の寄附者の利便性向上及び寄附金の安定確保を図っていく計画である。

## 2. 学生支援実施状況

(※支援実績には年度末現在の支援予定を含む。)

### 2.1. 奨学金事業

#### ①入学サポート奨学金

本学へ進学を希望しながら、学業優秀であるが経済的理由により進学を断念せざるを得ない高校生等に対して、入学時に必要となる学資の一部を支援した。

支援実績 9名 計 3,600,000円

#### ②大学院奨学金

信州大学の修士課程2年次に在籍し、継続して博士課程への進学を希望する優秀な学生に対して、授業料等の一部を支援した。

支援実績 2名 計 600,000円

#### ③吉川建設奨学金

建設業と地域の発展に繋がるよう、建築分野及び土木分野を学ぶ優秀な学生に対して、奨学金を支給した。

支援実績 12名 計 3,150,000円

### 2.2. グローバル人材育成支援事業

#### ①学生への海外活動（短期）支援（3ヶ月未満）

各学部、グローバル化推進センター等が企画するプログラムに対して往復渡航費の一部を支援した。

支援実績 35名 計 2,270,000円

#### ②学生への海外活動（交換留学）支援（3ヶ月以上）

本学と海外の大学との間で締結した大学間協定又は学部間協定に基づき、海外の大学に交換留学する学生に対して、海外活動のための奨学金を支給した。

支援実績 7名 計 1,950,000円

#### ③外国人留学生への経済支援

正規留学生を確保・拡充するため、意欲的で優秀な質の高い私費外国人留学生に対して奨学金を支給した。

支援実績 20名 計 7,530,000円

#### ④国費留学生からの大学院進学者への特別奨学金

優秀な質の高い国費外国人留学生のうち、奨学金支給期間延長に申請できなかった者に対して信州大学の大学院での学びをサポートする目的で奨学金を支給する。

支援実績 (支給対象者なし)

## 2.3. 指定事業

※知の森基金の支援事業の新たな枠組みとして、平成 30 年度より新設。指定事業の募金活動及び寄附金の管理は、担当部局の責任において、知の森基金の他の寄附金と独立して行う。

### ①学部支援事業

学部同窓会の協力のもと、卒業生等が特定の学部へ寄附・支援を行う。

(※令和 4 年度より寄附の募集を開始したため支援実績なし)

◆人文学部

収入合計 : 61,600 円

◆医学部医学科

収入合計 : 585,900 円

◆医学部保健学科

収入合計 : 7,000 円

◆工学部

収入合計 : 704,900 円

◆農学部

収入合計 : 565,600 円

◆繊維学部

収入合計 : 328,300 円

### ②博士人材育成支援事業

「博士課程教育リーディングプログラム」等に参加する大学院生に対して支援した。

収入合計 790,000 円

支出合計 790,000 円

残 額 0 円

### ③附属学校園支援事業

松本と長野に所在する信州大学教育学部の附属学校園での諸事業に用途を限定して支援した。

収入合計 5,419,500 円

支出合計 800,000 円

残 額 4,619,500 円

### 3. 支援を受けた学生の声

#### 入学サポート奨学金

- ◆ 大学の入学金自体は 20 万円ほどでしたが、パソコン、保険、自転車、引っ越し費用などで最終的には 60 万円ほどかかりました。予想していたよりも金額が大きかったので入学金支援はとても助かりました。  
(経法学部 1 年)

#### 大学院奨学金

- ◆ 奨学金をいただいたことで、私はより専心して学業に取り組むことができ、将来的に社会に貢献することができるかと信じております。また、この経験を胸に、私自身も将来的には誰かのために貢献できるよう、精進してまいります。改めまして、このような素晴らしい機会を与えていただき、心より感謝申し上げます。  
(総合医理工学研究科 1 年)

#### 外国人留学生支援

- ◆ 私は留学生なので、本来奨学生となれなければ、生活費の分だけでもアルバイトをしなくてはならないところでした。奨学金をいただき誠にありがとうございました。奨学金のおかげで、勉強や研究に集中できて、たくさんの時間を節約しました。節約できた時間を研究に投入し、人類社会の発展に貢献します。修士を卒業した後は博士課程に進学するので、今後さらに努力していきたいと思います。  
(中国：修士)